

公募公告

令和7年6月4日

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

イノベーション戦略部長 松藤 成弘

(住所) 千葉県千葉市稲毛区穴川四丁目9番1号

下記のとおり公募します。

1. 公募に付する事項

(1) 件 名

生体イメージングのための化合物の合成研究

(2) 内 容

別添共同研究計画書のとおり

(3) 履行期限

令和8年2月28日

2. 公募に参加する者に必要な資格に関する事項

(1) 公募参加資格

国もしくは機構の競争参加資格を有すると認められた者とする。なお、機構の競争参加資格の認定を受けていない者であっても、参加意思確認書を提出することができるが、その者が応募要件を満たすと認められ、競争的契約手続きに移行した場合に技術提案書等を提出するためには、技術提案書等の提出時まで、当該資格の認定を受ける必要がある。

(2) 公募に参加できない者

競争に係る契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者。資格審査申請書及びその添付書類に故意に虚偽の事実を記載した者等。

3. 応募要件

本件は、機構の要望に応じた特定の化合物群を各々合成してスクリーニングに供し、良好な評価が得られた際には、最終的に一定の規格を満たすPETトレーサー候補化合物を大量合成する。このため、芳香環以外の鎖状共役系構造が直接つながるpyrimidinylpyrazinylをもつ骨格および(pyrazin-2-yl)butenynylをもつ骨格、ならびに5-amino-pyrazin-2-yl-hexen-diyneをもつ骨格を有するPET化合物の合成実績を有することが必要である。また、スクリーニングにおいて緊密な連絡を取りながら合成検討できること、すなわち、1ヶ月毎の作業報告書を提出し、業務工程・業務計画に関する会議打ち合わせを適時実施することが求められる。さらに、本合成研究で見出された化合物が臨床研究用として利用できる場合に、PET用試薬でのGMP製造に対応できる設備を有することが必要となる。

4. 応募要件等を満たす意思表示

本公募に参加を希望する者は、3項に示す応募要件を満たすことを証明する資料を参加意思確認書に添付の上、以下の期限までに「6. 連絡先」まで、持参又は郵送（書類書留郵便等の配達の記録が残るものに限る）により、提出すること。

上述の資料の様式は自由とするが、応募者の組織として意思決定が確認できる書類とする。

応募要件を満たす者があった場合には、機構は、応募要件の遂行能力を確認し、確認結果を書面にて通知する。

期限：令和7年6月19日（木）必着（郵送による場合も同様とする）

5. 備考

- （1）応募がなかった場合には、特定の者と随意契約を行う。
- （2）応募があった場合で、かつ確認の結果合格者があった場合には、企画競争により決定することとなる。その場合には別途公告する。
- （3）手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

6. 連絡先

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川四丁目9番1号

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構

イノベーション戦略部研究協力推進課 大和田 健斗

TEL：043-206-3023 FAX：043-206-4061

E-Mail：innov-prom1@qst.go.jp

共同研究計画書

1. 共同研究件名

生体イメージングのための化合物の合成研究

2. 研究目的

QST が示す疾患モデルマウスおよびヒトの病変をポジトロン断層撮影装置で画像化するためのプローブ薬剤の標品、および標識前駆体について、合成法の調査を行い、標的とされる化合物合成を実施し、詳細にわたる合成研究の結果を作成する。

「精神・神経疾患に対する診断と治療の一体化」に該当する研究であり、認知症をはじめとする精神神経疾患の病態解明および治療効果に関する客観的評価法の確立に寄与するものである。

3. 研究内容

QST と相手機関が連携して、下記の研究項目を実施する。

(1) 化合物の基本デザイン

(2) 探索合成研究

化合物合成展開の検討、化合物試験的合成および構造確認

(3) 本合成研究

(4) 総括

4. 研究実施分担

項目	QST	相手機関
(1) 化合物の基本デザイン	◎	
(2) 探索合成研究		◎
(3) 本合成研究		◎
(4) 総括	◎	◎

(◎：主担当)

5. 研究総括責任者

QST 脳機能イメージング研究センター センター長 樋口 真人	相手機関 契約時に決定
---------------------------------------	----------------

6. 実施場所

- ・QST：探索研究棟、画像診断棟、サイクロトロン棟、ポジトロン棟
- ・相手機関：契約時に決定

7. 研究の実施期間

契約締結日～令和8年2月28日

8. 研究実施工程

項 目 \ 年 度	2025			
	1Q	2Q	3Q	4Q
(1) 化合物の基本デザイン		→	→	
(2) 探索合成研究		→	→	
(3) 本合成研究		→		→
(4) 総括				→

9. 提出図書

共同研究の実施期間中に得られた研究成果についてとりまとめた報告書（2部）を作成し、各1部を保有する。

10. その他

貸与物件の有無（有・☒無）

11. 研究担当者派遣の有無

QST から相手機関へ（有・☒無）

相手機関から QST へ（有・☒無）

以上